

学校だより(いしがき)

第 25 号 令和 3 年 12 月 20 日
文責：校長 石橋 節二 TEL 94-2038

学校教育目標

「ふるさと中原を担う生徒の育成」

～自律と共同を通して～

今回の学校だよりは、2学期終業式講話(予定)、豆津橋について、故事成語⑭「切磋琢磨」、「齒に衣着せぬ」の意味は？1月～3月の主な行事予定について紹介します。

〇2 学期終業式 校長講話 (令和 3 年 12 月 24 日実施予定)

12月24日(金)は、2時間目まで授業を行い、3時間目に2学期終業式を行います。今回は、新型コロナも落ち着いていますので体育館で行う予定です。2学期も新型コロナ禍の中での学校生活でしたが、生徒たちは学校生活の中で本当によく頑張ってくれました。そのことも含め、2学期を振り返り、新たな目標をもってほしいという意味の話をする予定です。概要は以下のとおりです。

〇さて、いつも話していることですが、学校には節目・節目に始業式や終業式等を行います。これまでの成果を次に活かすため、節目・節目でそれまでを振り返ることは、とても大切なことです。昨年末にも話をしましたが、PDCAという言葉がよく使われます。「プランをたて(つまり計画をたて)、実行する(DO)。そしてチェック(振り返り反省する)し、行動(アクション)に移す。このサイクルを大切にすること」なのですが、2学期の終業式はその年を振り返り、次の年の目標を立て、新たな行動に移すという意味で大切となります。



〇昨年の2学期終業式でも話をし、学校だよりでも紹介しましたが、一年を振り返る意味で大事なことです。今年も同じ話をしたいと思います。今年お亡くなりになりましたが、一昨年(令和元年)の12月にみやき町北茂安地区ご出身の柔道バルセロナ五輪金メダリスト 古賀 稔彦氏が来校され、『夢の実現』～挑戦することの大切さ～という演題で講演していただきました。3年生の皆さんが1年生の時ですが覚えていると思います。

〇講演では、「天が与えた才能は、皆さんたちの中にいろいろあり、一人一人それぞれ違う。そして、それが何であるかは最初からは分からない。表に引き出すために、いろいろな事に挑戦することが大切。その際、挑戦する前に自分の頭で判断しあきらめ、可能性を潰してしまうことがよくありがち。挑戦している過程が大事で、自信(自分を信じる力)をもって、取り組んでほしい」と話されました。



【令和元年12月の講演のようす】

また、強くなる(夢を実現する)コツとして、「自分の夢(目標)を明確にし、それを達成するためにはどうあればいいか逆算し、課題を明らかにする。そして、自分がやるべきことを明確にし、他の人が遊んでいる間、寝ている間に頑張る選手(＝努力する選手)となること。その際、やらされる努力ではなく、望む努力(＝自分はこうなりたいという気持ちから生じる努力)を積み重ねることで成果が上がり、勝っても負けても次に頑張れる人となれる。」という話をされました。

このことは、いろいろなことに応用して考えることができると思います。

〇さて、みなさん、今年一年の生活面・学習面を振り返り、自分をさらに成長させるためにどういう目標をたて、実行に移すかをぜひ考えてほしいと思います。皆さんたちは、大きな可能性を秘めています。自分で限界を決め諦めてしまうのではなく、自分の可能性を信じ、挑戦すること。そのために、目標や現時点での課題を明らかにし、努力を続けることができる人になって欲しいと思います。

冬休みは短いですが、一年を振り返り、新年の目標をたてる大事な休みです。新しい年を迎えるにあたり、頑張りたいことを明らかにし、令和4年(2022年)をぜひ飛躍できる年にしてもらいたいと思います。以上で校長の話の終わります。(2学期振り返りと生徒の頑張りに対する称賛は省略)



○故事成語 ⑭

切磋琢磨（せつさたくま）

【意味】 自分の持つ素質をさらに努力してみがくこと。仲間同士がはげまし合ってお互いの向上をめざすこと
【由来】 「切磋（せつさ）」は角（つの）の細工（さいく）をするのに骨などを刀で切り、やすりでみがくこと。「琢磨（たくま）」とは、宝石を打って形を整え、と石などでみがきをかけること。どちらも長期間をかけて、みがいてりっぱな作品に仕上げることから、この語ができました。
（詩経 しきょう）

○豆津橋について

前は、天建寺橋について紹介しました。今回は、みやき町（佐賀県）と久留米市（福岡県）を結ぶ豆津橋について紹介したいと思います。

豆津橋は 1899 年（明治 32 年）民間の手で船橋というかたちで完成しました。川幅 100M のところに舟 15 隻を並べて造ったもので、北茂安町史によると通行料が取られていました。その後、1914 年（大正 3 年）に本格的な木橋が造られますが、1921 年（大正 10 年）の大洪水でレンガ橋脚のみを残して流失します。1931 年（昭和 6 年）我が国初の鉄筋コンクリート橋が造られます。現在の豆津橋は、1988 年（昭和 63 年）から約 5 年かけ、1993 年（平成 5 年）に完成し、開通式が行われました。

写真は、舟橋の様子と平成 5 年当時、新豆津橋と壊される前の旧豆津橋の写真、それと現在の豆津橋です。



○新聞難解語句

SNS : (Social Networking Service) 登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービスのこと

AI : (Artificial Intelligence) 人工知能（じんこうちのう）またはアーティフィシャル・インテリジェンス

ICT : (Information and Communication Technology) 通信技術を活用したコミュニケーションを意味する。

GIGAスクール : Global and Innovation Gateway for All（全ての児童・生徒のための世界につながる

革新的な扉）を意味する。ICT技術の社会への浸透に伴って、教育現場でも先端技術の効果的な活用が求められる時代となり、小中高等学校などの教育現場で児童・生徒各自がパソコンやタブレットといったICT端末を活用できるようにする取り組み。

アカウント : スマホやパソコンを使っていく上で必要になってくる「権利」のこと。わかりやすく日本語に言い換えると「会員登録」みたいな意味。いろいろなサービスを使うための個人情報が入った「自分専用の部屋」を利用する「利用権」のようなもの。

更生と更正 : 更生は生きかえる、よみがえるという意味で、蘇生（そせい）・再生と同義。そこから、好ましくない精神状態や生活態度をあらためる、立ち直るといった意味に用いる。更正は、税の申告や登記などに誤りや不備があった場合に、当局がその誤りを正すこと。

○1月～3月の行事予定

※太文字は、3年生入試関係分

- ・3学期始業式 1/11（火）
- ・**県内 私立高校 後期試験 2/3（木）**
- ・授業参観、2年生立志式 2/18（金）
- ・1,2年生学年末テスト2/22（火）24（木）25（金）
- ・**県立一般選抜試験 3/8（火）、9（水）**
- ・**県立高校一般選抜試験合格発表 3/15（火）**
- ・**県内私立高校 推薦・前期試験 1/20（木）**
- ・**県立高校 特別選抜試験 2/8（火）**
- ・**県立高校 一般選抜試験出願 2/21（月）、22（火）**
- ・**佐賀北高校 通信制試験出願 3/2（水）～ 3/15（火）**
- ・第75回卒業証書授与式 3/11（金）
- ・令和3年度修了式・職員離任式 3/24（木）